

図3-1 地産地消の定義とメリット

○ 「地産地消」とは

- ・ 地域で生産されたものを地域内で消費すること。なるべく近くで取れたものを食べること。
- ・ 「地域」の範囲など必ずしも明確な定義はない
- ・ 近年各地で盛んに
[背景]食卓(食)と食料生産の現場(農)との間の距離の拡大
- ・ 食料政策、学校教育の面でも注目
「食料・農業・農村基本計画」「小学生用の食生活学習教材」等

○ 地産地消のメリット

誰にとって	メリット
消費者にとって	新鮮で安価な食材の入手、「顔の見える関係」による安心感
生産者にとって	女性、高齢者による少量多品種生産でも対応可能 現金収入の獲得、地域の活性化
地球環境にとって	輸送に伴う環境負荷低減(二酸化炭素排出量の削減) 注:フード・マイレージ指標を用いることにより定量的に把握可能

出典:ウェブサイト「フード・マイレージ資料室」

(<http://members3.jcom.home.ne.jp/foodmileage/fmtop.index.html>)